

みんなで ともに 乗り越えよう



あふれんばかりに水揚げされたシラス

7月2日、震災後初めて、請戸漁港で水揚げされた約6トンに及ぶシラスが、「請戸荷捌き施設」で競りにかけられ、漁港の近くで事業を開始した水産加工業者などが競り落としました。

今後、町内で生産されたシラスの加工品は、既に販売を開始している町内の事業者の直売所や「道の駅なみえ」を皮切りに、全国各地に流通していく見込みです。

震災後初の 請戸漁港でシラスが水揚げ

問 農林水産課農政係
0240(34)0245
問 農林水産課農林水産係
0240(34)0246

町の農林水産業 再生に向けて

令和3年3月で「原発事故」から10年 ～原子力損害の賠償請求はお済みですか～

原子力損害の賠償請求の時効は「損害および加害者を知ったときから10年」です。なお、10年経過後、一律に賠償請求ができなくなるわけではありませんが、時間が経過するほど、損害を証明する証拠書類が集めにくくなります。是非、早めに、賠償請求に関する内容の確認などを検討してみたいかがでしょうか。

時効について詳しくは文部科学省ホームページ（https://www.mext.go.jp/a_menu/genshi_baisho/jiko_baisho/detail/1335890.htm）をご覧ください。



《賠償請求問合せ窓口》

問 東京電力ホールディングス株式会社
☎0120(926)404
(月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く) 9時～19時)
(土・日曜日・祝日 9時～17時)

《賠償請求個別相談窓口》

問 原子力損害賠償・廃炉等支援機構
☎0120(013)814
(月曜日～土曜日(祝日・年末年始を除く) 10時～17時)

※和解による解決を仲介する「原子力損害賠償紛争解決(ADR)センター」では、和解事例を紹介しています。詳しくは文部科学省ホームページ（https://www.mext.go.jp/a_menu/genshi_baisho/jiko_baisho/detail/1333592_00001.htm）をご覧ください。

問 総務課賠償支援係 Tel 0240(34)4638

災害の危険が迫れば 迷わず避難を！



災害時に危険な場所にいる人は、迷わず避難してください。テレビやラジオ、町の防災無線やメールマガジンなどの情報を確認し、早めの避難を心掛けましょう。

町では避難所内の「新型コロナウイルス感染症」などの感染防止対策を実施しますが、皆さんには次のことをお願いします。

○避難先は避難所以外にも

自宅が安全な場所なら「在宅避難」

安全な場所にある「親戚・知人宅」

もちろん「避難所」も

※風雨が強まったり、暗くなったりしてからの避難は危険です。避難が難しい場合は、家の中の高い場所に移動するなど、可能な限り危険を回避しましょう。

○避難するときは忘れずに

貴重品 食料
日用品(介護・衛生用品)

＋ マスク 消毒液
体温計

○やむを得ず「車中避難」をする場合は

なるべく避難所や避難場所に駐車し、周囲の安全を確保する

「エコノミークラス症候群」を防ぐため、適度に体を動かす

問 総務課防災安全係 Tel 0240(34)0229

浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、インフラの復旧、将来に向けたまちづくり、きずなの維持、賠償問題など多くの課題があります。

その中で、町がどのような取組をしているのかをお知らせします。

「町道小熊田宮田線」が開通

8月1日、国道6号～北産業団地・棚塩産業団地間などのアクセス向上を目指して整備を進めていた「町道小熊田宮田線」が開通しました。

この道路の完成により、両団地の利便性が高まり、一層の産業集積が期待されます。



道路網の充実を祝して

問 まちづくり整備課建設係 Tel 0240(34)0244

スポーツ推進委員を委嘱

7月30日、スポーツ推進委員に委嘱状が交付されました。令和4年3月31日の任期満了まで、町民の皆さんの健康管理、体力維持・向上などを目的とした活動を行います。

■浪江町スポーツ推進委員（順不同、敬称略）

川崎 豊、瀧 幹一、中野 豊子、大浦 浩美、山田 司、末永 一之、松崎 光平



スポーツ推進を託して

問 教育委員会事務局生涯学習係 Tel 0240(34)3941

外国語指導助手(ALT)調印式

7月28日、なみえ創成小学校・中学校（6月から津島小学校を兼任）の外国語指導助手(ALT)として、英語の指導を担当しているカイパー・ジョシュア・ジェームズさんの任期延長に伴う調印式を行いました。



引き続きよろしくお願いします

問 教育委員会事務局学校教育係 Tel 0240(34)5710